

カンボジア便り

かつどうちゅうかんほうこく 活動中間報告

～これまで、ここから～

7月12日に、活動の中間報告会がありました。JICA海外協力隊員は、要請（配属先がして欲しいこと）を受けて派遣されます。その中で、配属先で実際に働いている先生方が求めていることは何かを聞き取り、自分の活動の目標を立てて活動してきました。もうすぐ1年経つので、その途中経過を発表しました。同期の7人中6人が小学校教育隊員で、それぞれ別の任地で活動をしています。



言葉が通じなくてお互いのしたいことがよく伝わ

らなかつたり、自分のやりたいことと相手のやってほしいことが違っていたり。同じ日本人同士でも、気持ちを通わせるのは難しいですね。外国人同士なら、なおさらです。でも、残り8か月。もっともっと話して、カンボジアのためになることを考えて取り組んでいきたいと思ひます。

ひさしぶり 久しぶり！さんぽく小学校

日本にVISA更新の関係で一時期帰国してきました。せっかくなので、さんぽく小学校のみなさんに挨拶をしようとお土産も持って学校へ。一緒に夏野菜カレーの給食を食べて、久しぶりの日本に心が安らぎました。子ども達がとても大きく成長していたことに感動しました。そして、私のことを楽しみに待っていてくれたことも、凄く嬉しかったです。ありがとう！元気がチャージできたので、残りの活動も頑張れそうです！



たいこ 太鼓と一緒に演奏練習

届いた鍵盤ハーモニカで、カエルの歌の演奏練習をしています。指の動きは覚えているのですが、リズムを揃えるのが難しいようです。日本では、保育園や幼稚園のお遊戯で「音に合わせて歌う・踊る」という練習をしますが、カンボジアはそれがないため、『合わせる』というのが難しいようです。ただ、もともと校歌を弾けた選抜メンバーは合わせるのに慣れているので、1月から練習していた太鼓のリズムと合わせて一緒に合奏ができるようになりました。

